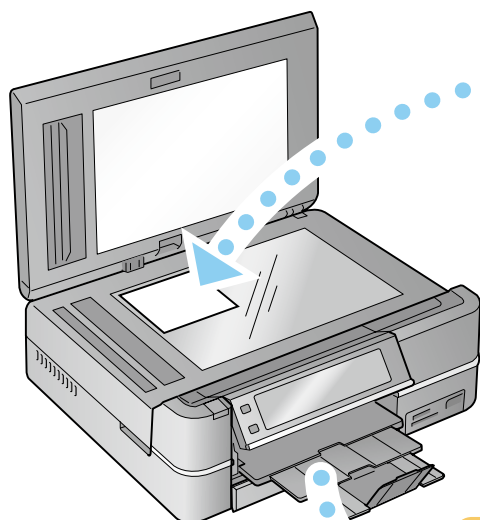
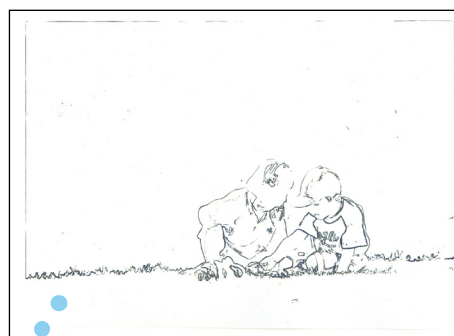
EP-901F/EP-901A

よくわかる!カラリオガイド

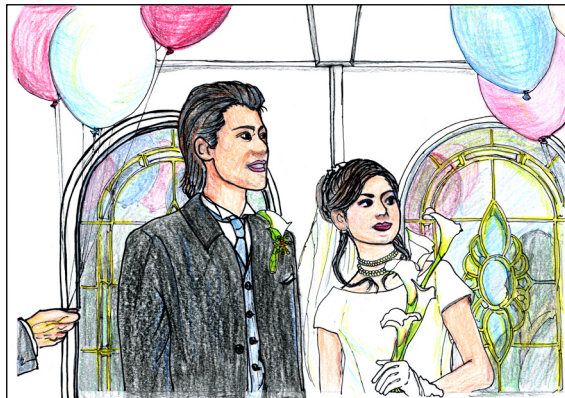
塗り絵印刷

NPD3929-00

塗り絵印刷機能とは？

写真やイラストなどの原稿から輪郭線だけを抽出して印刷し、塗り絵を作成することができる機能です。

こんな楽しみ方ができます

思い出の写真を塗り絵にして

思い出の写真を塗り絵にして彩色すれば、１枚の絵画として楽しむことができます。

リフォームや模様替えの参考に

ご自宅の外観や室内の写真を塗り絵にすれば、リフォームや模様替えのカラーコーディネートを気軽にシミュレーションできます。

お気に入りの写真で絵ハガキを

「絵手紙に興味はあるけれど、絵にはあまり自信がなくて‥」そんな方でも大丈夫 !! 輪郭線に合わせて色を塗っていくだけで、簡単にオリジナル絵ハガキを作ることができます。

お気に入りのイラストを塗り絵にして

お気に入りのイラストなどを塗り絵にして、配色を変えて塗り直せば全然違う印象に。人物のイラストなら洋服やアクセサリーの色を変えるなど、着せ替え遊び気分で塗り絵を楽しむことができます。

塗り方を変えて楽しもう

水彩絵の具、色鉛筆、クレヨンなど、それぞれの特性やタッチを生かして塗ることで、より生き生きとした作品に仕上げることができます。

水彩の透明感を生かして

色鉛筆で繊細に

クレヨンで大胆なタッチを楽しんで

サインペンでメリハリくっきり

※ このサンプルは、サインペンと色鉛筆を使用しています。

塗り絵印刷をしてみよう

塗り絵印刷機能に適した原稿

塗り絵印刷機能では原稿の輪郭線だけを抽出して印刷します。
そのため、被写体がはっきりと大きく写った写真や、はっきりした線で大きく描かれたイラストなどの原稿が適しています。

例）人物写真の場合：明るい場所で人物が大きく撮影されたもの

塗り絵印刷機能に適していない原稿

以下のような原稿では、輪郭線がうまく抽出されないことがあります。

ピントが合っていない写真
手ぶれした写真

暗い写真

雑誌などの印刷物に掲載されている写真やイラスト

ノイズの多い写真（暗いところで高感度撮影した写真など）

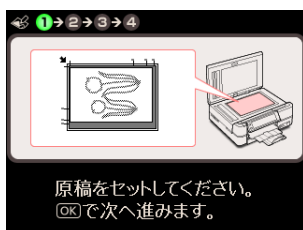
輪郭があいまいな写真やイラスト（空と山、空と雲の風景写真など）

！重要 塗り絵印刷に使用する原稿（著作権物）は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。著作権侵害や同一性保持権侵害により当社が何らかの損害を被った場合、当社はお客様に対して、当社が被った損害の賠償を請求できるものとします。

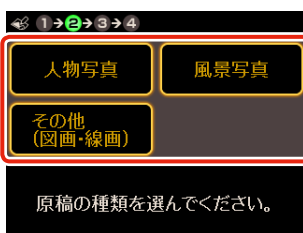
塗り絵の印刷方法

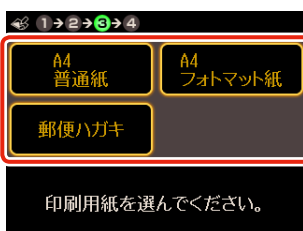
1 ［塗り絵印刷］を選択します。

2 原稿台に原稿をセットして、【OK】をタッチします。

使用できる原稿のサイズは、最小 30 × 40mm、最大 210 × 297mm（A4 サイズ）で、印刷用紙に合わせて自動的に拡大 / 縮小して印刷されます。
原稿のセット方法は以下をご覧ください。
『操作ガイド』－「原稿のセット」

【OK】をタッチ

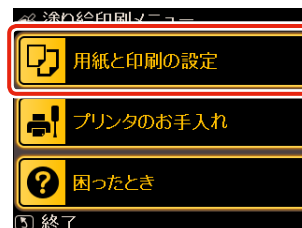
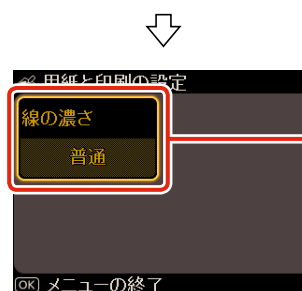
3 原稿の種類を選択します。

原稿の種類に合わせて［人物写真］、［風景写真］、［その他（図画・線画）］から選択します。

4 印刷用紙を選択します。

［A4 普通紙］、［A4 フォトマット紙］、［郵便ハガキ］から選択します。

5 印刷用紙をセットします。

手順 4 で選択した用紙をトレイにセットします。
用紙のセット方法は以下をご覧ください。
『操作ガイド』－「印刷用紙のセット」

参考

- 塗り絵印刷時には、郵便ハガキは上トレイにセットしてください。
- この画面で【メニュー】をタッチすると、輪郭線の濃さを設定できます

6 【スタート】をタッチして、印刷を実行します。

塗り絵が印刷されたら、お好みのペンなどを使って塗り絵を楽しんでください。

こんなときは

- よくあるご質問 -

■ 輪郭線が印刷されない・輪郭線が薄すぎる・輪郭線が濃すぎる

- お使いの原稿が、塗り絵機能に適しているかどうかをご確認ください。
  ☞5 ページ「塗り絵印刷機能に適した原稿」
- 6 ページ手順 5 の「参考」をご覧になり、線の濃さを変更してください。
- 6 ページ手順 3 の画面で、原稿種の選択を変えて印刷してください。
  人物写真や風景写真でも、他の原稿種を選択した方がお好みの印刷結果を得られることもあります。
  同じ原稿でも、原稿種の選択によって印刷結果は以下のように異なります。

原稿

人物

輪郭抽出レベル 強（細い輪郭線まで抽出して印刷）

風景

輪郭抽出レベル 中

その他（図画・線画）

輪郭抽出レベル　弱
（はっきりした輪郭線のみ抽出して印刷）